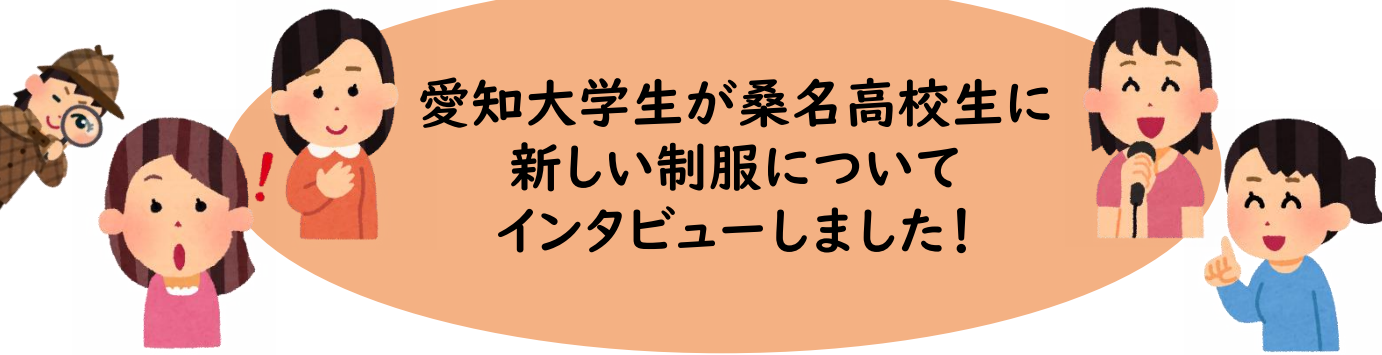


# 花みずき



## 桑名高校、2022年4月から制服を一新！！

以前男子は学ラン、女子はセーラー服でしたが、新制服では紺色のスーツスタイルに変わりました。女子はスラックスも導入されたことで、スカートとの選択も可能となりました。



愛知大学生が桑名高校生に  
新しい制服について  
インタビューしました！

2023年8月、桑名市は愛知大学と包括連携協定を結びました。

これは、まちづくり、教育、文化、観光、福祉等の分野で相互に連携・協力し、協働のまちづくりを推進するとともに、教育・研究及び地域社会の発展と優れた人材の育成に寄与することを目的としています。

今回は、愛知大学の学生が、三重県立桑名高等学校の新制服をテーマに取材しました。(2023年9月インタビュー実施)

# 桑名高校生にインタビュー！

## Q:桑名高校に行きたいと思ったのはなぜ？

進学を決め手が「学力が自分と合っているか」「偏差値」を第一に考えている生徒が多数。

通いやすさも重視されていて、通学の時間を有効活用したいという声も。

「桑名市民なので、桑名高校は小さい頃から知っていてずっと憧れていた」「スーパーサイエンスハイスクールに指定されているから」など、桑名高校ならではの地域密着性や独自の取組をあげる声もありました。

また、「中学校がセーラー服だったから、高校は違う制服がよかった。制服も学校選びの基準だった」という声もあり、今回の桑名高校の制服の変更によって進学を決めた生徒もいるかもしれません。



## Q:新制服はどう？

「スーツスタイルは通気性が良く、動きやすいです。その日の気温によってセーターを着るなど自分で服装の選択が簡単なので、以前よりも過ごしやすいです。」と好評でした。

一方、「学ランとセーラー服に憧れがあったので、少し着てみたい気持ちもあります。」という意見も出ました。

## ココが推し！！桑名高校の新制服

夏のブルーシャツは、風通しが良くてセーターやベストを着用可能！

白シャツの場合はネクタイやリボンをしなければいけないが、青シャツ着用時はどちらも必要ないので首回りが楽！

セーターやスーツスタイルのデザインが好き！

リボンやネクタイをそれぞれの好みに合わせて選ぶことができるため嬉しい！

気候に合わせて制服を着用できるのも良い！

セーラー服の場合は腕まくりができなかったが、白シャツの場合は可能なため、長袖のシャツは気楽に体温調整をすることができる！

## 愛知大生の声

県内で女子生徒がズボンを選択できる高校はまだまだ少ないですが、既にブレザーを制服としている高校は多いので、防犯・防寒の観点からも今後もズボンを取り入れる高校の数は増えていくと思います。

また、桑名高校は県内でも数少ない学ラン・セーラー服を今まで採用していた高校であったが、制服を一新すると聞いたときは驚きました。



性別問わずスラックスとスカート、ネクタイとリボンを自由に選択することができ、衣替えがなくどの季節でも自分の体調に合わせて好きなように制服を着用することができることを知り、とても驚いたとともに、安定しない気候で寒暖差が激しい現在に対応することができてとても便利だなと感じました。



男子生徒がスカートを着用することは可能ですか？

本人の意志が尊重されます。

女子でスラックスを選択する生徒はいますか？

スラックスとスカートの両方を持っている生徒もいます。夏よりも冬に着用する生徒が多い印象です。スラックス着用の際はネクタイをする規則があるので、リボンとネクタイも両方持っています。

気になるアレコレ聞いてみた！



# 先生にインタビュー！



## Q：制服を変えた経緯を教えてください！

一番は防犯と防寒です。防寒の面でいうと、旧制服は女子生徒はスカートだけでした。しかし冬は寒いという声もあり、男女ともに履けるスラックスタイプを採用しました。



## Q：制服変更について先生たちの間ではどのような意見が出ましたか？

制服を新しくすることで自由度も上がるため、反対はありませんでした。しかし、やはり伝統のある制服を変更することに少しさみしさを感じる方もいらっしゃいましたね…



## Q：新しい制服の作成で、こだわった点はありますか？

こだわった点は、時代に左右されない制服にしたところですね。また、近隣の学校ともかかわらず、社会に出た時もうまく馴染めるよう、ブレザータイプではなく、あえてスーツタイプにしたこともこだわりのひとつです！

## Q：「制服を選択できる制度」を他校にも勧めたいと思いますか？

実際に桑名高校が本腰を入れて制服の選択制度を決意したきっかけは、近隣市町の中学校で女子生徒のスラックス着用が導入されたことです。今の1年生は中学校入学時から制服の選択が自由にできた世代なので、彼らが桑名高校に入学した際に「中学校では自由に制服を選べたのに、高校ではどうして選べないのだろう」と感じる可能性がありました。

現在、他校でも衣替えを設けず制服の組み合わせを生徒の自由にさせている学校は多いです。

## Q：新制服に込めた思いはありますか？

「品位ある桑名高校生であってほしい」という思いを込めて作りました。伝統がある桑名高校だからこそ、流行に左右されずこの先もずっと桑名高校と共に歩んでいけるような制服になってくれると嬉しいです。

## 愛知大生の声

気候に合わせて制服を選択できるのはとても良いと思いました。昼夜で気温差が激しい近年、登下校や学校でも快適な生活を送ることが出来ると思いました。生徒自身からも「制服を自由に選択できるのは体温調節がしやすい」というポジティブな意見を多く聞けたので、学ラン・セーラー服の学校は、学校のイメージを保ちつつ選択制の制服を導入し、新たな伝統を作り上げていくことも素晴らしいのではないかと思います。



今回のインタビューでは、新しい制服について様々な角度からたくさんのお話を聞くことが出来ました。制服に込められた思いやこだわったところなどを聞いたことがとても印象に残っています。長い伝統がある桑名高校で、新しく採用されたスーツタイプの制服。先生も仰っていましたが、この制服が流行に左右されずこの先も桑名高校と共に続いていけることを願っています。

## 編集後記

今回は市の情報誌を作成するという貴重な経験をする事が出来ました。

インタビューでは自分の聞きたい事を伝える難しさ、記事作成では第三者に分かりやすく伝えることの難さを学ぶことが出来ました。(山崎 彩華)

今回この企画に参加し、とても良かったと思っています。

実際にインタビューを行い、編集をするという作業は難しいことも多く、悩むこともありましたが、私の大学生活において貴重な経験になりました。

(長谷川 美空)

限りある時間のなかで取材先を決め、取材内容を話し合いとても充実した時間となりました。

実際に取材を通して、驚きが沢山あり、生徒さんや先生の意見を生で聞くことができてとても貴重な経験ができたと思います。(石井 実夏)

市役所職員の方々と共に活動したり、高校生にインタビューをするのはたいへん貴重な経験だと思いました。

年齢や立場が異なる様々な人達に関わることで、新たな考えを取り入れたり視点を共有することが出来たからです。

(牛田 瑠渚)

## 令和6年度 桑名市男女共同参画推進事業スケジュール(予定)

女性弁護士法律相談……………毎月第2土曜日

三重県内男女共同参画連携映画祭……………6月下旬

人材育成講座・男性講座……………随時

【桑名市立図書館と共催】関連図書紹介及びパネル展示……………8月・11月・2月

※スケジュールは都合により変更する場合がございます。

詳細につきましては、桑名市ホームページまたはメールマガジンをご覧ください。

## 「桑名市男女共同参画メールマガジン」のご案内

桑名市では、男女共同参画に関する情報を発信するため、メールマガジンの配信を行っています。

桑名市で実施する男女共同参画連携映画祭をはじめ、人材育成講座、男性講座などの事業の情報を紹介しております。

右の二次元コードから登録できます。

ぜひご登録いただき事業へもご参加ください。



発行：桑名市役所 女性活躍・多文化共生推進室  
〒511-0068 桑名市中央町三丁目79番地 くわなメディアライヴ2階  
TEL:0594-24-1413 Email : hatarakim@city.kuwana.lg.jp